

岸本 力・大倉 由紀枝・岸本 大(ゲスト)による

ファミリーコンサート



岸本 力 (バス)



大倉 由紀枝 (ソプラノ)



岸本 大 (バス・バリトン)

予定曲目

荒城の月	滝廉太郎	青い目の人形	本居長世
待ちぼうけ	山田耕筰	この道	山田耕筰
トロイカ	ロシア民謡	赤とんぼ	山田耕筰
ヴォルガの舟歌	ロシア民謡	からたちの花	山田耕筰
黒い瞳	ロシア・ジプシー歌謡	オペラ「夕鶴」より	
オペラ「イワン・スサーニン」より		つうのアリア	團伊玖磨
スサーニンのアリア	グリンカ	オペレッタ「メリー・ウイドー」より	
赤い靴	本居長世	メリー・ウイドーのワルツ	レハール



小笠原 貞宗 (ピアノ)

※曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。

2021年 10月16日 土

15:00 開演 (14:30 開場)

茨木市市民総合センター

クリエイトセンター・センターホール

JR 茨木駅から東へ徒歩 10 分。阪急茨木市駅から西へ徒歩 12 分。(地図は裏面)

全席自由 4,000 円 8月11日(水)発売

※ご来場の際は、感染症対策にご協力をお願いいたします。

チケット取り扱い (電話・窓口は 9:00 ~ 17:00)

(公財) 茨木市文化振興財団

電話 072-625-3055

窓口 財団 チケットカウンター (クリエイトセンター1階・福祉文化会館3階)

web <https://www.ibabun.jp>

お問い合わせ: 岸本 力 メール chikarakishimoto@outlook.jp

主催: 岸本 力 共催: (公財) 茨木市文化振興財団 後援: 茨木市音楽芸術協会

うふるさとに
たう

出演者プロフィール



岸本 力 (きしもと・ちから)

バス

茨木市福井出身。東京藝術大学卒業、同大学院修了。1973年、日本フィル「第九」、大阪フィル「森の歌」でデビュー。文化庁派遣芸術家在外研修員としてイタリア、オーストラリアに留学。サンタ・チェチーリア・アカデミー修了。第41回日本音楽コンクール第1位、第5回チャイコフスキー国際コンクール最優秀歌唱賞。ジュネーブ国際コンクール銀賞、ヴィオッティ国際コンクール銀賞。第39回文化庁芸術祭優秀賞。12年、ロシアのメドベージェフ大統領(当時)から、プーシキン・メダル(ロシア文化勲章)受章、茨木市民栄誉賞受賞。オペラでは、「ボリス・ゴドゥノフ」の国境警備をはじめ、「夢遊病の女」のロドルフォ公爵、「魔笛」のザラストロ、「ムツェンスク郡のマクベス夫人」のボリス等、主役級で数々の舞台に出演。NHK-TV・ラジオなどに出演する他に、世界初演のタン・ドゥン作曲「オーケストラシアター II Re」(岩城宏之指揮/東響)に出演し話題を呼んだ。また日本フィル主催「ロシア民謡コンサート」で主役と企画を務め、成功させ大喝采を浴びた。13年、デビュー40年記念リサイタル開催。本年、11月5日(金)・第34回リサイタル開催(東京)予定。「ロシア音楽」をライフワークとしており、その目覚まし活躍は、「日本屈指のバス歌手」とすると同時に「ロシア音楽の第一人者」として高く評価されている。日本音楽コンクール、国際オペラコンクール in SHIZUOKAの審査員等を歴任。武蔵野音楽大学、桐朋学園大学院 各非常勤講師。二期会幹事。日本・ロシア音楽家協会副会長。二期会ロシア歌曲研究会及び二期会ロシア東欧オペラ研究会代表。



大倉由紀枝 (おおくら・ゆきえ)

ソプラノ

福島県いわき市出身。国立音楽大学卒業、東京藝術大学大学院修了。二期会オペラ研修所22期生(修了時最優秀賞受賞)。第13回民音コンクール第1位受賞後イタリア留学。1981年「カプレッティ家とモンテッキ家」のジュリエッタでデビュー以来、プリマ・ドンナとして活躍。小澤征爾指揮「ホフマン物語」のソプラノ四役を始め、二期会創立40年記念公演「蝶々夫人」のタイトルロール、二期会創立50周年記念公演「フィガロの結婚」の伯爵夫人、新国立劇場・二期会共催公演「アラベッタ」のタイトルロール、二期会=ケルン市立歌劇場共同制作「ばらの騎士」の元帥夫人などの記念的公演に次々と登場、常に安定した歌唱をもって、大舞台を次々と成功に導いた。また大学や二期会研修所などで講師として後輩を指導する中、新国立劇場主催オペラ「鹿鳴館」の朝子役を初演(2010)再演(2014)と出演、2017年には、福島県立音楽堂にて、福島オペラ「乙和の椿」の乙和役に出演、オペラ歌手36年の集大成として熱演した。コンサート活動に於いても、ベートーベンの「第9」(ミサ・ソレムニス)を始め、ヘンデル「メサイア」モーツァルト、ヴェルディの「レクイエム」ブラームス「ドイツ・レクイエム」マーラー「復活」千人の歌「ブリテン」戦争レクイエム等幅広いレパートリーを持ち、これまでに国内外の著名な指揮者やオーケストラと数多く共演しており、実力と華を兼ね備えた日本を代表するソプラノの一人である。現在、国立音楽大学特任教授、玉川大学客員教授、日本演奏連盟会員、二期会会員(幹事、評議員)、いわき応援大使。



岸本 大 (きしもと・だい)

バス・バリトン

玉川大学芸術学部パフォーマンス・アーツ学科卒業。武蔵野音楽大学大学院音楽研究科修士課程修了。《ゴッホのソネット》グリエルモ役、《ドン・ジョヴァンニ》マゼット・騎士長役、《魔笛》ザラストロ役、《後宮からの誘拐》オスミン役、《こうもり》フランク役、《椿姫》ドゥファール男爵役、《ボエーム》コツリーネ役、《蝶々夫人》ヤマドリ・神官役、《カルメン》タンカイ口役、《子供と魔法》肘掛椅子・木役、《利口な女狐の物語》行商人ハラシユタ役、《光太夫》小市役等で出演。東京二期会《ジャンニ・スキッキ》グッチョ役で二期会デビュー後、《椿姫》《フィデリオ》にもソリストとして出演。また《ばらの騎士》などで合唱ソロをつとめる。コンサートにおいても、パツハ《マニフィカト》、ベートーヴェン《交響曲第9番》等でソリストを歌う。また2014年、ロシアのサンクトペテルブルグ日露友好協会会館における交流コンサートに出演。これまでに声楽を柿沼伸美、黒田博、エレナ・オブラスツォワの各氏に師事。日本ピアノ調律・音楽学院講師。二期会会員。



小笠原 貞宗 (おがさわら・さだむね)

ピアノ

武蔵野音楽大学ピアノ科卒。在学中、市田儀一郎、ヘルムート・ブラウス、グレーテ・ヴェーマイヤーの各氏に師事。二期会駅伝コンサート、「東京の夏」音楽祭など、数多くのコンサートに出演。ポピュラーからクラシックまで幅広いレパートリーを持つアンサンブル・ピアニストとして共演者から強い支持を受けている。

岸本力氏とは、同氏バスリサイタル、二期会ロシア歌曲研究会その他の公演で長年共演を続けている。ソリストとしては、ベートーヴェン/ピアノ協奏曲第1番、モーツァルト/ピアノ協奏曲第9番、第23番、第27番を演奏し、好評を博す。CD録音に、マーラー『子供の不思議な角笛』、モーツァルト『ピアノ協奏曲第9番』(Lucisレーベル)等、多数。自作曲「[明治]の教へ」「[平成]の誓ひ」「慈雨」「To Meet Anne Again」等をYouTubeで公開している。専門誌「レッスンの友」「ムジカノーヴァ」に論文多数寄稿。尚美学園ミュージカル科講師。

会場のご案内

茨木市市民総合センター (クリエイトセンター)

大阪府茨木市駅前四丁目6番16号 Tel 072-624-1726

JR 京都線：JR「茨木」駅まで

JR「大阪」駅から約14分 JR「京都」駅から約25分

阪急京都線：阪急「茨木市」駅まで

阪急「梅田」駅から約17分 阪急「河原町」駅から約26分

